

2026年3月23日
 南海電気鉄道株式会社

「南海グループ人財戦略」に基づき「人への投資」を強化 従業員の年収の平均7%程度引き上げ 及び 処遇の見直しを行います

南海電気鉄道株式会社(社長:岡嶋 信行)は、2026年度の賃金改定において、従業員一人あたりの年収を、平均7%程度引き上げること等を労使で合意いたしました。本改定は、2025年度の業績への従業員の貢献に対する還元及び、鉄道事業分社後の新たな経営体制のもと、時代の変化に柔軟に対応し、不動産・鉄道等それぞれの事業戦略の加速に向けて労使一体となって取り組むための「人への投資」の一環として、以下のとおり実施します。

1. 賃金の引上げ等

【賃金・年間臨時給の引上げ】

「人への投資」の一環として、下表の施策を実施します。

項目	概要
賃金の引上げ	ベースアップ11,000円相当(定期昇給を含め総額16,000円相当) ※前年度:総額14,500円相当
年間臨時給	5.33カ月分 ※前年度:5.0カ月分

【初任給の引上げ】

2026年4月1日以降の入社者を対象に各初任給を15,500円引上げます。これにより、経営幹部候補生として採用する大学卒の初任給は、沿線居住・転入者(入社から5年間、一部条件あり)に支給する手当とあわせると300,000円になる予定です。

2. その他処遇の見直し

【資格手当の新設】

当社の事業に有益な資格を有する従業員に対し、月額2万円または1万円の資格手当を支給いたします。

＜2万円の手当＞・・・不動産鑑定士、一級建築士、技術士、鉄道設計技士、第一種電気主任技術者など

＜1万円の手当＞・・・宅地建物取引士、不動産証券化マスター、二級建築士、第二種電気主任技術者など

【高グレード層に対する処遇の底上げ】

経営幹部候補のモデル年収を以下のとおり設定します。

入社7年目	年収 約600万円～ (別途、家族手当、資格手当、時間外勤務手当等を支給)
入社10年目	年収 約730万円～ (別途、家族手当、資格手当、時間外勤務手当等を支給)

以上